

数量調書

数量調査：管材・労務集計（配水管）

名称		単位	合計	対 象 図 面		
				配管図		
（管材）						
水道配水管用ホリチレン管	EF受付口 φ75	m	75.0	75.0		
水道配水管用ホリチレン管	ブレンシート φ75	m	10.6	10.6		
EF両受ヘント	φ75×45°	個	2.0	2.0		
EF両受ヘント	φ75×22・1/2°	個	1.0	1.0		
EFソケット	φ75	個	4.0	4.0		
TSキャップ	φ100	個	2.0	2.0		
刈形キャップ（VP用）	φ100	個	1.0	1.0		
刈形片落管（VP×HPPE）	φ100×φ75	個	1.0	1.0		
PE挿し口付ソトシル仕切弁	φ75（開度計付）	基	1.0	1.0		
割T字管K型受口ソトシル仕切弁付	φ75×φ75	基	1.0	1.0		
K形クサビ型特殊押輪（3DkN）	φ75	個	1.0	1.0		
K形鋳鉄管用異種管継手	φ75	個	1.0	1.0		
不斷水簡易仕切弁（VP用）	φ100	基	1.0	1.0		
PE挿し口付鋳鉄製T字管	φ75×φ75	個	1.0	1.0		
（材料費）						
仕切弁ボックス	φ75用 H=600用	組	2.0	2.0		
仕切弁ボックス	φ100用 H=600用	組	1.0	1.0		
埋設表示シート	アルミ タプル	m	87.9	87.9		
（労務）						
ホリチレン管布設工	φ75（融着接合（EF接合））	m	87.9	87.9		
ホリチレン管切断	φ75	口	6.0	6.0		
ホリチレン管継手	φ75（融着接合（EF接合））1口	箇所	21.0	21.0		
ホリチレン管継手	φ75（融着接合（EF接合））2口	箇所	4.0	4.0		
メニカル継手	φ100（塩ビ管）	口	2.0	2.0		
メニカル継手	φ75（ホリチレン管）	口	1.0	1.0		
メニカル継手	φ75（特殊押輪）	口	1.0	1.0		
不斷水連絡工	φ75×φ75	箇所	1.0	1.0		
塩ビ管切断	既設管φ100	口	4.0	4.0		
TS継手工	φ100	口	2.0	2.0		
仕切弁ボックス設置工	φ75用 H=600用	組	2.0	2.0		
仕切弁ボックス設置工	φ100用 H=600用	組	1.0	1.0		
塩ビ管用鋳鉄異形管被覆工	キャップφ100	箇所	1.0	1.0		
不斷水簡易仕切弁取付工	φ100	箇所	1.0	1.0		
撤去管吊上げ積み込み（HIVP）	φ100	m	2.0	2.0		
埋設表示シート工	タプル、150mm	m	87.9	87.9		
（土工）						
土工断面1	市道 車道 両切 H=0.6 φ75	m	87.9	87.9		
不斷水土工断面1	市道 車道 不斷水簡易仕切弁φ75 H=0.6	箇所	1.0	1.0		

水道配水用ポリエチレン管延長集計

対象図面:配管詳細図 1

1) 水道配水用ポリエチレン管布設延長 (φ 75)

①直管

	寸法	本数	延長 (m)
HPPE (EF受口付)	φ 75×5.0	15.0	75.000
計			75.000

②切管

	口径		延長 (m)
HPPE (フレーションド [®])	φ 75	(A1-1)	3.200
		(A1-2)	1.000
		(A2-1)	3.000
		(A2-2)	0.300
		(A3-1)	3.100
		計	10.600

③異形管 (布設延長に計上) φ 75

	形状寸法	寸法	数量	延長 (m)
K形铸铁管用異種管継手	φ 75	0.620	1.0	0.620
EF両受ベント	φ 75×22・1/2	0.270	1.0	0.270
EF両受ベント	φ 75×45°	0.370	2.0	0.740
PE挿し口付铸铁製T字管 (GF)	φ 75×φ 75	0.710	1.0	0.710
計				2.340

④異形管 (設置工に計上する為、管布設延長に計上しない) φ 75

	形状寸法	寸法	数量	延長 (m)
割T字管K型受口ソフトシール仕切弁付	φ 75×φ 75	0.230	1.0	0.230
PE挿し口付ソフトシール仕切弁	φ 75 (開度計付)	0.770	1.0	0.770
計				1.000

⑤土工

		延長 (m)
土工断面1		87.94
小計		87.94
不断水土工断面1	1箇所 (延長計上しない) L=1.7m	
小計		
計		87.94

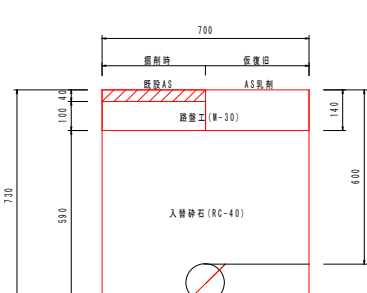
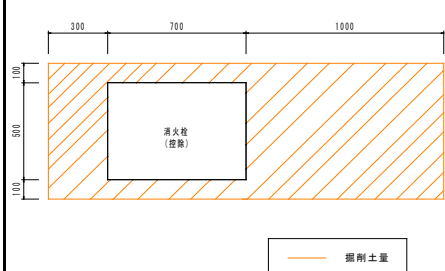
	延長集計根拠	延長集計	設計計上延長
(1) 布設延長	①+②+③	87.94 m ≒	87.9 m
(2) ポリエチレンスリーブ被覆	④	1.000 m ≒	1.0 m
(3) 埋設標示シート工	①+②+③	87.94 m ≒	87.9 m

配水管:土工集計表

名称	形状寸法	単位	設計計上	合計	対 象 図 面					
					土工断面1		不断水土工断面1		土工断面2	
					m当り	87.9	箇所当り	1.0	1箇所当り	1.0
舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	190.0	187.400	2.000	175.800	6.200	6.200	5.400	5.400
舗装版取壊し・積込工	舗装厚10cm以下	m2	55.0	55.370	0.600	52.740	1.580	1.580	1.050	1.050
管路掘削		m3	42.0	41.539	0.450	39.555	1.501	1.501	0.483	0.483
管路埋戻	発生土	m3	0.3	0.316			0.316	0.316		
管路埋戻	保護砂(転圧有)	m3	15.0	14.925	0.168	14.767	0.158	0.158		
管路埋戻	保護砂(転圧無)	m3	0.3	0.294			0.294	0.294		
管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m3	20.0	20.381	0.216	18.986	0.569	0.569	0.826	0.826
路盤工	M-30 t=14cm	m2	56.0	55.720	0.600	52.740	1.580	1.580	1.400	1.400
乳剤散布		m2	56.0	55.720	0.600	52.740	1.580	1.580	1.400	1.400
AS殻処理		m3	2.0	2.215	0.024	2.110	0.063	0.063	0.042	0.042
発生土処理	土砂	m3	41.0	41.267	0.450	39.555	1.229	1.229	0.483	0.483
(本復旧)										
管路掘削		m3	2.0	2.229	0.024	2.110	0.063	0.063	0.056	0.056
発生土処理	土砂	m3	2.0	2.229	0.024	2.110	0.063	0.063	0.056	0.056
不陸整正	補足材:無	m2	56.0	55.720	0.600	52.740	1.580	1.580	1.400	1.400
AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=40mm	m2	56.0	55.720	0.600	52.740	1.580	1.580	1.400	1.400

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1m当り数量
土工断面1	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m		2.000
	舗装版取壊し・積込工	舗装厚10cm以下	m2	0.600×1.000	0.600
	管路掘削		m3	0.600×0.750	0.450
	管路埋戻	保護砂(転圧有)	m3	$0.600 \times 0.290 - 0.006$	0.168
	管路埋戻	入替砕石(RC-40)	m3	0.600×0.360	0.216
	路盤工	M-30 $t=14\text{cm}$	m2		0.600
	乳剤散布		m2		0.600
	AS殻処理		m3	0.600×0.04	0.024
	発生土処理	土砂	m3	掘削	0.450
	(本復旧)				
	管路掘削		m3	0.600×0.04	0.024
	発生土処理	土砂	m3	0.600×0.04	0.024
	不陸整正	補足材:無	m2		0.600
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 $t=40\text{mm}$	m2		0.600
	※ $\phi 75$ 断面積: $0.09^2 \times 3.14 \div 4 \approx 0.006$				

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1箇所当り数量
不断水土工断面1 市道 車道 AS舗装 不断水連絡工 H=0.6 $\phi 75 \times \phi 75$	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	$1.000 \times 2 + 2.100 \times 2$	6.200
	舗装版取壊し・積込工	舗装厚10cm以下	m2	$1.000 \times 0.800 + 0.600 \times 1.300$	1.580
	管路掘削		m3	1.580×0.950	1.501
	管路埋戻	発生土	m3	1.580×0.2	0.316
	管路埋戻	保護砂(転圧有)	m3	1.580×0.100	0.158
	管路埋戻	保護砂(転圧無)	m3	$1.580 \times 0.190 - 0.006 \times 1.000$	0.294
	管路埋戻	入替砕石(RC-40)	m3	1.580×0.360	0.569
	路盤工	M-30 $t=14\text{cm}$	m2		1.580
	乳剤散布		m2		1.580
	AS殻処理		m3	1.580×0.04	0.063
	発生土処理	土砂	m3	掘削-埋戻/0.9	1.229
				$(1.580 - 0.316 / 0.9)$	
	(本復旧)				
	管路掘削		m3	1.580×0.04	0.063
	発生土処理	土砂	m3	1.580×0.04	0.063
	不陸整正	補足材:無	m2		1.580
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 $t=40\text{mm}$	m2		1.580
	※ $\phi 75$ 断面積: $0.09^2 \times 3.14 \div 4 \approx 0.006$				

算式根拠となる土工断面図	工 種	形状寸法	単位	計 算 式	1箇所当り数量
土工断面2(消火栓撤去) 市道 車道 AS舗装(両切) H=0.6 φ 100 撤去  土工断面2平面図 S=1:10 	舗装版切断工	AS版 15cm以下	m	$0.7 \times 2 + (0.3 + 0.7 + 1.0) \times 2$	5.400
	舗装版取壊し・積込工	舗装厚10cm以下	m ²	$0.700 \times 2.000 - 0.500 \times 0.700$	1.050
	管路掘削		m ³	$1.050 \times 0.690 - 0.500 \times 0.700 \times 0.690$	0.483
	管路埋戻	入替砕石 (RC-40)	m ³	$0.700 \times 2.000 \times 0.590$	0.826
	路盤工	M-30 t=14cm	m ²	0.700×2.00	1.400
	乳剤散布		m ²	0.700×2.00	1.400
	AS殻処理		m ³	1.050×0.04	0.042
	発生土処理	土砂	m ³	掘削	0.483
	(本復旧)				
	管路掘削		m ³	$0.700 \times 2.000 \times 0.04$	0.056
	発生土処理	土砂	m ³	$0.700 \times 2.000 \times 0.04$	0.056
	不陸整正	補足材:無	m ²		1.400
	AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=40mm	m ²		1.400

消火栓:数量調書

名称	形状寸法	単位	合計	対 象 図 面		
				管割図		
(管材費)						
地下式単口消火栓	φ 75、浅層埋設対応型、FCD副弁無、7.5K	基	1.0	1.0		
補修弁	φ 75×150H・7.5K ボール・レバー式、FCD	基	1.0	1.0		
補修弁用フランジ補強金具	φ 75、3DkN	個	1.0	1.0		
フランジ接合材	φ 75、RF-7.5K、SUS	組	2.0	2.0		
(材料費)						
消火栓ボックス(角型)	H=600用	組	1.0	1.0		
(労務費)						
消火栓設置工	地下式 単口	基	1.0	1.0		
フランジ補強金具取付工	φ 75	箇所	1.0	1.0		
消火栓ボックス設置工	(角型)H=600用	組	1.0	1.0		
消火栓ボックス撤去工	(角型)H=600用	組	1.0	1.0		
スクラップ(消火栓ボックス鉄蓋)	ヘビーH1	t	0.03	0.03		
CON殻(ボックス上部壁、調整リング、底板)		t	0.19	0.19	(G=0.082/2.35)	
消火栓標示線(区画線工)	W=150、黄色	m	3.4	3.4		

数量調査：管材・労務集計（給水管）

名称	形状寸法	単位	合計	対 象 図 面										
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
（管材）														
サドル分水栓	φ75×φ20	個	10.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
PEP	φ20	m	11.0	0.3	0.3	1.9	0.3	1.9	1.9	1.9	0.3	0.3	1.9	
HIVP	φ20	m	10.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
差込み（ワンタッチ式）継手	分・止水栓用 φ20	個	20.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
HI-L	φ20	個	20.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
HI-S	φ20	個	20.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
樹脂製インコア	φ20	個	20.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
甲型止水栓（キートン）	φ20	個	10.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
ろくろ継手（分・止水栓用）	φ20	個	10.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
TS-C	φ20	個	10.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
（材料費）														
止水栓ボックス（車道用）	H=600用	個	10.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
（労務）														
サドル分水栓建込工	ポリエチレン管100mm×20mm	箇所	10.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
ポリエチレン管布設工	φ20	m	11.0	0.3	0.3	1.9	0.3	1.9	1.9	1.9	0.3	0.3	1.9	
塩ビ管布設工	φ20	m	10.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
ポリエチレン管切断	20mm	口	10.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
硬質塩化ビニル管切断	20mm	口	30.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
ポリエチレン管継手	φ20	口	20.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
TS継手	φ20	口	90.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	
硬質塩化ビニル管切断	φ20（既設）	口	20.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
止水栓設置工	（PP用）φ20	箇所	10.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
止水栓ボックス設置工	φ20用	箇所	10.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
（土工断面A）	市道 車道 AS舗装（両切）H=0.6 φ20	m	17.0	0.9	0.9	2.5	0.9	2.5	2.5	2.5	0.9	0.9	2.5	

給水管:土工集計表

名称	形状寸法	単位	設計計上	合計 17.0m	対 象 図 面					
					(土工断面A)					
					m当り	17.0				
舗装版切断	AS版 15cm以下	m	34.0	34.000	2.000	34.000				
舗装版直接掘削・積込工	舗装厚10cm以下	m2	10.0	10.200	0.600	10.200				
管路掘削		m3	7.0	7.038	0.414	7.038				
管路埋戻	砂(転圧有)	m3	2.0	2.329	0.137	2.329				
管路埋戻	入替碎石(RC-40)	m3	4.0	3.672	0.216	3.672				
路盤工	M-30 t=14cm	m2	10.0	10.200	0.600	10.200				
乳剤散布		m2	10.0	10.200	0.600	10.200				
AS殻処理		m3	0.4	0.408	0.024	0.408				
発生土処理	土砂	m3	7.0	7.038	0.414	7.038				
(本復旧)										
管路掘削		m3	0.4	0.408	0.024	0.408				
発生土処理	土砂	m3	0.4	0.408	0.024	0.408				
不陸整正	補足材:無	m2	10.0	10.200	0.600	10.200				
AS舗装工(人力舗設)	再生密粒度 t=40mm	m2	10.0	10.200	0.600	10.200				

1日当り試験距離・・・実務必携より

口 径	φ 150以下	φ 200～300	φ 400～600	φ 700～800
既設管と連絡せず 給水車で注入する場合	1000m～1500m	500m～1000m	300m～500m	300m以下
既設管と連絡して 給水車が不要の場合	500m～2000m			

備考 4. 通水試験工の1日当り試験距離以下の日数の算出は、次式による。ただし、1日当り試験距離は適用範囲の最小値とする。

※ 通水試験(日)＝通水試験距離(m)/1日当り試験距離(m)

例) φ 150以下で通水試験延長が560mの場合 $560/1000=0.56$ 日

本工事 既設管と連絡して給水車が不要: $87.3/500=0.175\div0.18$ 日